

アドリブの反射神経

©KAI ICHIKAWA

枯葉で実践

E♭7 ♩ = 160

D7

Gm



5 **A** Cm7 F7 B♭maj7 E♭maj7



9 Am7♭5 D7 Gm



13 **B** Cm7 F7 B♭maj7 E♭maj7



17 Am7♭5 D7 Gm



21 **C** Am7♭5 D7 Gm



25 Cm7 F7 B♭maj7 E♭maj7



29 **D** Am7♭5 D7 Gm7 G♭7 Fm7 E7



33 E♭7 D7 Gm



2

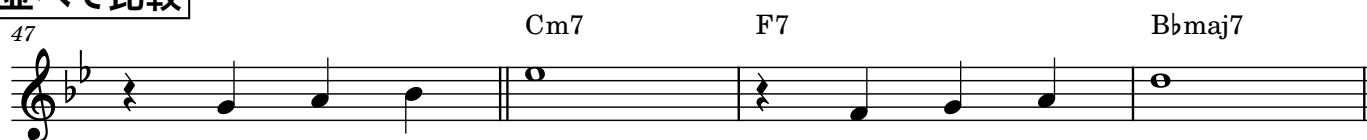
フレーズ



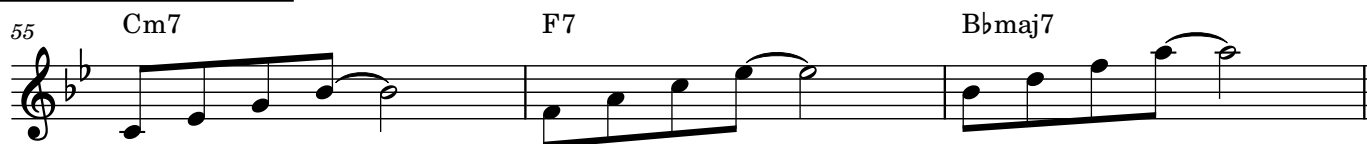
覚える手順を復習



並べて比較



コード進行を演奏



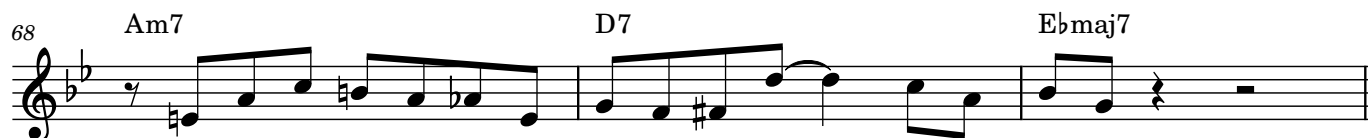
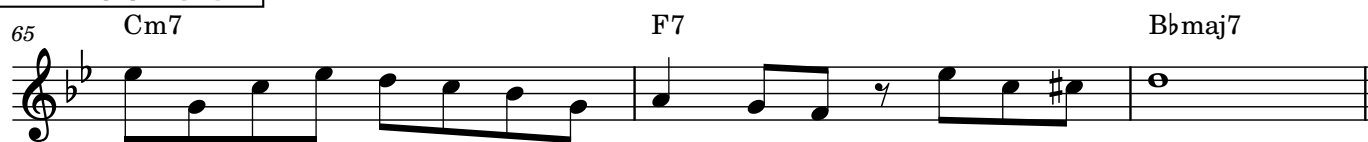
前後に分散和音をつけてみる



度数



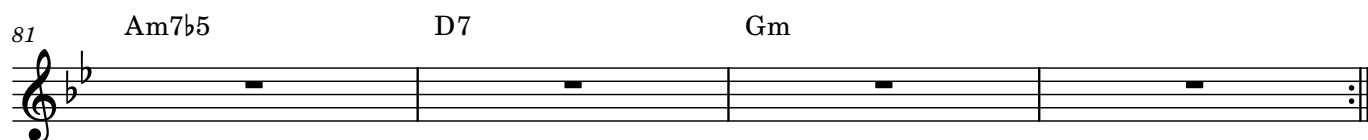
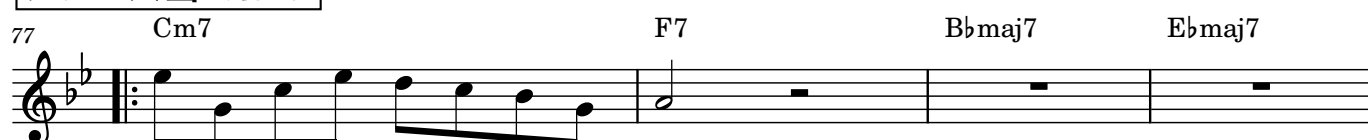
リズム面の特徴



強調しているリズム



フレーズ当てはめ



「フレーズ当てはめ①」

該当箇所が来たらフレーズを吹く。

「フレーズ当てはめ②」

コード譜(またはメロディも載ったリードシートを見ながらフレーズを当てはめる。

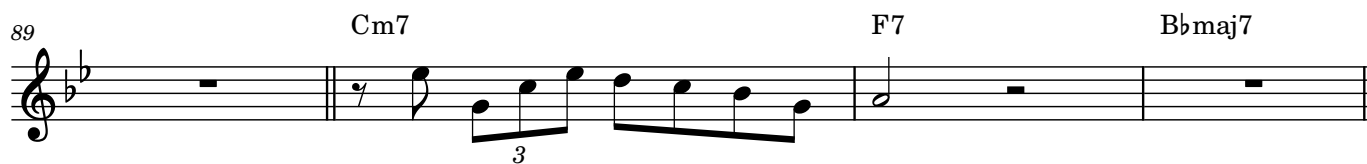
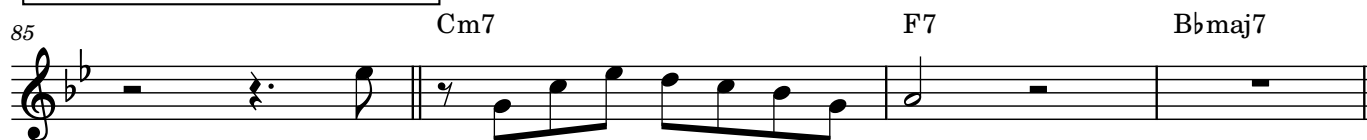
「フレーズ当てはめ③」

楽譜を一切見ずにフレーズを当てはめる。

「フレーズ当てはめ④」

テンポをあげてやってみよう。コード譜は見てもOK。

リズムのバリエーション



フレーズ全体で当てはめ

